





A B  
 金と二重に金があるわけだ。たまたまCの金の方は伯銀銀行の手形を譲渡した。たまたまCの金の方は伯銀銀行の手形を譲渡した。たまたまCの金の方は伯銀銀行の手形を譲渡した。

A B  
 金と二重に金があるわけだ。たまたまCの金の方は伯銀銀行の手形を譲渡した。たまたまCの金の方は伯銀銀行の手形を譲渡した。たまたまCの金の方は伯銀銀行の手形を譲渡した。

A B  
 金と二重に金があるわけだ。たまたまCの金の方は伯銀銀行の手形を譲渡した。たまたまCの金の方は伯銀銀行の手形を譲渡した。たまたまCの金の方は伯銀銀行の手形を譲渡した。

A B  
 金と二重に金があるわけだ。たまたまCの金の方は伯銀銀行の手形を譲渡した。たまたまCの金の方は伯銀銀行の手形を譲渡した。たまたまCの金の方は伯銀銀行の手形を譲渡した。

A B  
 金と二重に金があるわけだ。たまたまCの金の方は伯銀銀行の手形を譲渡した。たまたまCの金の方は伯銀銀行の手形を譲渡した。たまたまCの金の方は伯銀銀行の手形を譲渡した。

A B  
 金と二重に金があるわけだ。たまたまCの金の方は伯銀銀行の手形を譲渡した。たまたまCの金の方は伯銀銀行の手形を譲渡した。たまたまCの金の方は伯銀銀行の手形を譲渡した。

A B  
 金と二重に金があるわけだ。たまたまCの金の方は伯銀銀行の手形を譲渡した。たまたまCの金の方は伯銀銀行の手形を譲渡した。たまたまCの金の方は伯銀銀行の手形を譲渡した。

A B  
 金と二重に金があるわけだ。たまたまCの金の方は伯銀銀行の手形を譲渡した。たまたまCの金の方は伯銀銀行の手形を譲渡した。たまたまCの金の方は伯銀銀行の手形を譲渡した。

A B  
 金と二重に金があるわけだ。たまたまCの金の方は伯銀銀行の手形を譲渡した。たまたまCの金の方は伯銀銀行の手形を譲渡した。たまたまCの金の方は伯銀銀行の手形を譲渡した。

A B  
 金と二重に金があるわけだ。たまたまCの金の方は伯銀銀行の手形を譲渡した。たまたまCの金の方は伯銀銀行の手形を譲渡した。たまたまCの金の方は伯銀銀行の手形を譲渡した。

A B  
 金と二重に金があるわけだ。たまたまCの金の方は伯銀銀行の手形を譲渡した。たまたまCの金の方は伯銀銀行の手形を譲渡した。たまたまCの金の方は伯銀銀行の手形を譲渡した。

A B  
 金と二重に金があるわけだ。たまたまCの金の方は伯銀銀行の手形を譲渡した。たまたまCの金の方は伯銀銀行の手形を譲渡した。たまたまCの金の方は伯銀銀行の手形を譲渡した。

# 花祭

四月十六日 ドミング 正午より  
 おしらせ

浦部 玄 師 嚴修

四月十八日 午後七時半より  
 おなじみの

八十山凡水先生の

法話会がごいます  
 おさそい合せ御聴聞下さい

バストス南米本願寺



府が之をカバールしているが、この買上をやらねば他国の力による太刀打ちが出来ぬので大きな悩みなんだ。今年の伯棉收穫予想はブルドで四十万ト、二十万トは海外放出可能の見込だ。一寸余談になるが戦後敗戦国として経済崩壊の一步手前迄来ていたドイツが六十億の外貨を以ていたことだ。イタリヤが三十億、食糧を食うたとい、乍ら日本も二十億の外貨を稼いだとい。世界経済の一端に活躍していることと注目にする。伯国は大战中好況をつづけだぶつく程外貨を蓄えたが、いつのまにやら入超をつづけ、あべこべに六十億の借金だ。大変な違いではないか。

この道理をよく噛みわけて吾が大統領の経済改革を全面的に支持して伯国民は上下の別なく奮起一番すべき重大な時だと思ふ。

いよく、キレイラ喰うべしかな。我々日系や欧州移民は耐乏生活に対する覚悟と経験を持っている。戦後の日本人などお粥をすすって辛棒したんだ。北米の放出物資で生命をつないだ。戦後十五年営々としてゆきつづけた。やっとな普通の生活ができるようになる。

ったんだ。これは勤勉な国民性の力による事だが、伯国民は過去に於てこうした生活の辛苦を知らぬ幸福な人達だ。然し、いざとなればマンジウカとカルネセッカで我慢もしようが上層部がえつてもろい人ではないかと心配する向きもある相だ。

現政権が何物にも屈せずやり貫くと思ふが、数年後のフラジルは堂々たる健全として甦生するだろう。まあ耐乏生活の心構一つさね。

A  
しかし、絶対必要な石油や小麦、肥料など、とうなるのだ。

B  
あまり長くなるから、一服して次の段にしよう。(つづく、糸音)

墓地カルサードだより

奥田民藏様より 金二千クルセーロ也  
松永清市様より 金二千クルセーロ也

主旨に賛同して御喜捨がありました  
御礼申し上げます

世話人 霜出 静二  
会計 杉山 寅藏

シツの各区分長へ、心臓が強いようぞ、怒緒乍ら御協力の程重ねてお願い申し上げます。

# アルト区三十周年記念祭典

第一日 四月二十九日(土)

開会式 午前十一時  
 開拓先亡者慰霊祭 十一時廿分  
 第一回入植者表彰式 正午  
 高令者記念品贈呈 午後一時  
 祝賀会 一時三十分

係 戸田 東  
 係 山芝 一  
 係 松井 元三  
 係 山芝 一

以上の式場へは、招待者のみに限ります

夜八時より 伯光団の芝居 入場無料 係 小野 清志

芸題

前狂言 新作 白木屋おこま 三幕  
 江戸歌舞伎 千木楊帆忠信道行 一幕

第二日 四月三十日(日)

交歓野球試合 午前八時開始 係 弓 剛

聖市レランパゴチーム、バンデランチーム、アルトチーム

祝賀バイレー 午後八時より 係 小 橋

オーケストラ伴奏

主催 アルト区

皆さん おあそびに おいでください



寒くて大揺れの船路

小林平志氏日本着

セントスを出航して十二日クリスバル港の一番船として午前五時パナマ運河開門に向う。夜間通過させず、客船が優先の由、運河は大平洋側パナマ市に接続するパルボア港を入口とし、大西洋側はコロン市を通過するクルスバル港との間を、ガウチ×クリス、ミラフロレスの三湖水を利用して、パナマ地峡を開鑿した運河で一九一四年八月一日米国の手によって完成したとの事です。最初スズ運河の開鑿者レセプス氏が一八八八年計画で着手したが失敗し、米國がそのあとを引き受け軍事要地として開鑿が行った。その頃パナマに革命が起り、コロンビアから独立したので米國は一千万弗で運河両側入出口地域を附屬地帯として一八四〇年条約を結び、貿易港として両岸港を運河専用港とした。この運河地帯をCanal Zoneと呼称する由、乗船のまゝ上り下する沿岸の眺めも次々と変化に富み、船客の眼を楽しましめるに充分であつた。気の分的にも聖地といつた感が深い。御案内の通り三段式の開門（五八運）を二時間、セリ上げられるわけだが、この時船は海面より約二十六米の高さになるという。今度ソノ湖上二七五哩を四時間半で走り、今度は逆に三段式開門に水を入れたら出した、りしなが降下する。此の通路は往復二水路になつて居り、兩岸には八台の引船電車がついて引つ張つてくれ、次々と世界中の船が通過する有様は、実に見事なものであつた。日本船にも此の運河で二艘出会つた。懐かしかつた。運河の全長は八十二キロ、九時間要した。太平洋へ出た時は海面は実に静であつた。が中米沖にさしかかた三月十一日の晩から、どこにの様な事が起つたものか、船大揺れで皆々青い顔をして、寐台にしがみつきた。これは大変な事になつた。心配したものでした。メキシコ沖通過の時、船長の命令で万一の場、合に備へるためとて全員の救命艇用意。諸導員、客室員の配置、救命艇着用、甲板へ全員整列実施をされた時は、これは大平洋はシケルのではないかと一同不安の上、もなない有様でした。しかし有難や翌日、かう風波もおさまつて安眠しました。船員の話によると、長航海には時折こんな事はあるもので、愉快です。という。船は北上と共に寒風凛烈膚をさすよう、で甲板に出る者一人も居るえい、ました。二月十六日早朝米國軍港レバルドへ入港。上陸は最重検閲があつて通過したものの、余りの寒風に旅情を慰める処ではあらず、でした。然しさすがに大國の軍港だけあり

御 礼

金壹千クルゼーロス也

右ハ貴下今回聖市ニ移動セラレマシタ際記念トシテ當會ハ御寄贈下サツタモノデアリマス。御厚意深謝イダシマス  
一九六一年三月三十日

バストス慈善会

丸山嘉一様

御 礼

金壹千クルゼーロス也

去ル三月十六日尊父元七様御他界ニ相成リ御葬式ニ際シ御供養ノタメ當寺ニ御寄進下サイマシタ。厚ク御礼申上ゲマス  
一九六一年三月三十日

バストス南米本願寺

藤林延藏様

役員 決 定

去る三月十六日行われたアシアン・ベネフ・インシテ・デ・バストスの総会に於て選出され、た経営評議員が決定致しました。

- |       |      |        |
|-------|------|--------|
| 太郎田 衛 | 重道永栄 | 小林平行   |
| 水馬 久  | 畑中忠雄 | 座喜味バウロ |
| 友谷 千九 | 長橋 智 | 井上源次郎  |
| 山内武彦  | 谷口 章 | 京野万治郎  |
| 橋本光義  | 山根三郎 | 伊勢島義忠  |
| 山 一   | 弘田茂穂 | 西々迫信秀  |
| 竹内義輝  | 森元武雄 | 山村吉衛門  |
| 佐藤一男  | 板垣運志 | 平井喜三郎  |
| 金川 悟  | 梅喜三郎 | 岩田喜代治  |
| 前山義雄  | 本田正雄 | 小茂田光明  |
| 上西泰治  | 崎田春一 | 石橋三雄   |
| 坂本真吾  | 中原一郎 | 八重樫辰見  |
| 早川栄松  |      |        |

四月四日第一回経営評議会開催次の如く役員が決定致しました。

役員が決定致しました。  
互選に依る決定（役員四ヶ条）  
○会長 谷口章一様  
○副会長 水馬久様  
○副会長 岩田喜代治様

推進による役員決定

○第一書記 座喜味バウロ  
○第二書記 重道永栄  
○第一会計 太郎田衛  
○第二会計 長橋 智  
互選による決定（役員一ヶ条）  
○監事 崎田春一様  
○小林平行様  
○畑中忠雄様  
○補佐 上西泰治様



去る四月一日、二日、両日、パ線少年代表野  
球大会がオケルス球場で開かれ、ワリリ  
ドラセナ、ツパン組、オケルス、バストス、イ  
フル組の勝者を最後に對抗させ、バスト  
軍が優勝したものである。

|      |   |       |   |    |   |   |
|------|---|-------|---|----|---|---|
| バストス | × | オズワルド | リ | 十八 | × | イ |
| バストス | × | イラフル  | リ | 十四 | × | イ |
| バストス | × | ワリリア  | リ | 十二 | × | オ |



Glaria Irmãos Taniguti



白色・硬質・耐久力  
評判のレンガです  
御注文は、ホスト板垣氏へどうぞ

リノホリス C - P O S T A L  
電話 No 九十五  
二十六

# OFICINA TÉCNICA DIESEL

Oficina especializada em consertos de motores estacionários a óleo e gasolina  
Wilson Yoshio Matsumoto

ガソリン  
モーターの調節  
モーターの調子のわるい時はすぐ修理しますから御しらせ下さい  
トッパン市ルアカリ  
ウィルソン  
松本 義雄

T. NAKAMURA

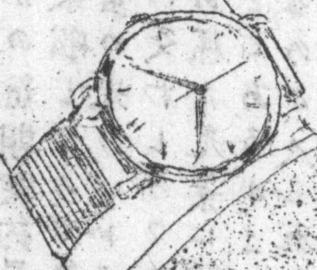
RELOJOARIA CONFIANÇA TUPÃ

中村時計店

楽器るい

シンク カクジツ

時計の修理



有名なマルカ  
信用ある時計

ユビワ・アリアンサ  
ブリンコ  
メガネ

ツパン市アベニタ タモイヨス

## サンパウロ旅日記

浮田 現 爾

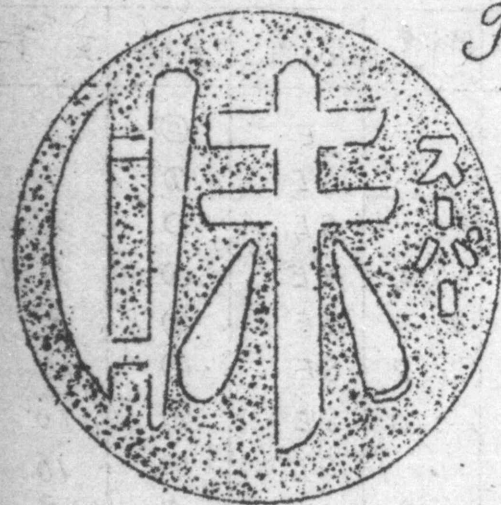
日本の政治家が共産主義者を恐れているようにブラジルの政治家は都会生活者で、定職の無い浮浪者や、働く事の出来ない人間、食生活不能者、とて恐れ嫌って居る相だ。サンパウロの当局でも色々手廻して、そういう種類の人間を虱つぶしに調べ上げていくという。どういうケースでサンパウロに流れこんで来るのか判らぬが相当数の北伯人が入り込み殆んどドクメンを所持たぬので彼等は主がな。当局としても、こういう人間が都会に集中して居ることは百害あって一利なしと見て居るのである。彼等は他の人の仕事をエストラガするし、都会美をそこねる。都会悪の温床となり、引いては暴動などの根源ともなりかねない。その醜態もあろうし、彼等を広々とした農村、比較的生治の楽な方面へ半ば強制的に移動を命じている相だ。毎日二十、三十家族の時、五十家族位を毎夜九時頃の汽車で奥地のフンペンメ向け送っている。いわけある。奥地で少し金でもためると、女房切願もだし、都会で食えなくなると、この強制送還を利用する馴れた連中も居るらしい。

△月○日  
サンパウロ駅で此の一群が広い構内の真中に土下座していた。乗車時間が来ると各々荷物を頭にのせ、子供を抱え、片手で幼児の手を引き、男は持てる丈の荷物を持ち、男女の別なく子供に至る迄全部荷物を持ち、あんながらシガオのムンキよく、改札口へ押しよせ、そろそろホームへ出て行た。其の跡に只一家族だけ残っている三十才位のムンキさんがあつた。五つ程のサツコの荷物があり、その上に四才と三才位の男の子がねている。その横には七才と六才位の女の子がボネカでも抱いて居る。様な恰好で生後固も無い様な多分双子の赤ん坊を抱いて居眠りして居る。他の仲間が全部行ってしまったので、此の女、慌て気味で外を眺めたり入口の方へ行つてみた。ソワ／＼して居る。

「どうしたのかね」と私が尋ねると男の子が熱したので、パイが薬を買いたい。ゆき未だ戻らんので心配しているという。外人の事だからアスピリン一つ買うにも二三軒の薬局を廻って値踏みして居るのだらうと思つて居るうち、汽車は出て行つた。此の可愛想な一家をのこして。

車は二人なら簡単な場面だが、世の多くの親達が子供のために相当な苦勞をして





Tempêro Alta Qualidade

**SUPERAGI**

GLUTAMATO DE MONOSODIO 99.9%  
REG. NO. S.P.A.P. NO. 25338  
PESO LIQUIDO 100 G.M.S

註



いゝは近代歌集 スーパー味の巻  
叡山の斑雪も見えず庭に来る  
鶺鴒の声も春を告げ来し 古井勇

比叡山の雪もいつのまにか消えて、まだら雪さ  
えのこつていない。庭に時々とんでくるヒタキ  
の鳴き声も春になったことを知らせにくるか  
のようだ。京都滞在中の作であろう。

琵琶を渡る風はまだ寒い、早春の湖辺の宿で  
すすすす味噌汁のかおり、

今頃ならスーパー味を使うから  
みそ汁の味も中々すてがたい

全伯 有名商店でお求め下さい

発売元

遠藤兄弟商会

聖市コンデドピニアル街 九八



が、今、私の見た此の一家の如きも年見み  
たいな六人もの子供を連れ貧困の中に此  
後の苦勞はどんなに苛烈なものであらう  
と、ほんとうに気の毒に思うが、全時に  
産児調節という事について何らかの方  
法で指導の道はないものかと、しきりに考  
えてみるのだ。た。私、の知人に米國に十数年居て男の子一  
人もうけて現在三人暮しの羨ましい程  
氣楽な生活をして居る紳士がある。ある  
日彼氏がこんな話をした。  
「米國では子供ができて、その子が兄弟が  
欲しいと云えば、子供を生む生まぬは主婦の  
同では自由自在だ。子供を生む生まぬは  
「へえ、そんな便利な良い事なら教えて頂  
けませんか」といって懇願したら、へへ  
「笑うばかりで一向教えずに、くま生めはよい  
「畜生は愛情生理の赴くまま生めはよい  
「が人間はそうはいかん、自分の生活能力  
と子供の将来を考えて、いわゆる産児調  
節をする必要がある。  
「調節といつた処で費用をかける時間  
拘束されず、快味は充分で然も何等の障  
害もない。産児は欲しければ得られい  
「なら調節できる、大したもんぢやない  
「そんな良い方法があるなら公表して古  
の人々を幸福にして上げたらどうです」  
「いや公表はできません、主婦の場合には良い

プリンカに利用されたり世の道義が乱れ  
國家として有害となる、真に調節を必  
要とする主婦が共々研究すれば、何だこ  
んな簡単な物がとすぐ氣のつくことだよ  
最近母國の雑誌等にも相当極端に表  
された位なんだから、真剣に研究すれば  
産児調節ぐらい誰にも出来ることだ。人  
工衛星を打ち上げる程の努力も能力もい  
りませんよ」  
と笑いながら話を打ち切った。(四月三日)

仙人掌 三月作品

宜伝力一残暑の街にジャズ流し 南天子  
すし詰の句会残暑をかこちつ 天  
寐不足の欠伸さりなし秋暑し 音  
氣配となりて争う 秋暑し 春  
大パルク残暑の客を呑みほせり 曉  
稲妻の星降る如き夜空かな 奇  
台風の風変わりつつ驟雨増す 北  
降れば暑し降らば暑し秋暑中 眠  
西陽射す窓みな閉りて洗車残暑 南  
稲妻の光りて金魚むらさきに 米  
星見えぬ夜残暑はきかしかり 巴  
慣れし道氣安く戻る稲光り 古  
秋暑し靴ひさきより行く兒童 水  
仙



| 日  | 气温 <sup>+时</sup><br>℃ | 湿度<br>% | 湿度<br>% | 最高<br>气温<br>℃ | 最低<br>气温<br>℃ | 降水量<br>mm | 风向 | 天候 | 雲量 |
|----|-----------------------|---------|---------|---------------|---------------|-----------|----|----|----|
| 1  | 23.6                  | 20.9    | 75      | 28.5          | 18.9          |           | E  | ⊙  | 10 |
| 2  | 23.1                  | 20.0    | 71      | 30.5          | 18.5          |           | SE | ⊙  | 7  |
| 3  | 25.7                  | 21.2    | 62      | 32.3          | 17.4          |           | SE | ○  | 1  |
| 4  | 29.5                  | 23.5    | 54      | 33.3          | 25.5          | 7.6       | NE | ⊙  | 5  |
| 5  | 27.6                  | 24.5    | 73      | 32.4          | 21.5          | 47.3      | NE | ⊙  | 8  |
| 6  | 23.1                  | 20.1    | 72      | 28.5          | 18.7          | 0.2       | SE | ⊙  | 10 |
| 7  | 23.6                  | 21.0    | 75      | 26.2          | 20.5          | 0.0       | SE | ⊙  | 10 |
| 8  | 24.1                  | 22.1    | 81      | 30.5          | 20.5          |           | SE | ⊙  | 10 |
| 9  | 27.2                  | 23.4    | 68      | 33.2          | 20.2          |           | N  | ⊙  | 3  |
| 10 | 30.0                  | 25.1    | 62      | 32.4          | 22.0          |           | NE | ⊙  | 5  |
| 11 | 31.2                  | 26.1    | 62      | 35.4          | 21.2          |           | N  | ○  | 2  |
| 12 | 28.7                  | 24.3    | 64      | 34.2          | 23.0          | 1.1       | NE | ⊙  | 10 |
| 13 | 25.5                  | 22.3    | 70      | 33.0          | 21.5          | 1.0       | NE | ⊙  | 10 |
| 14 | 25.6                  | 23.1    | 77      | 32.5          | 22.5          | 0.2       | N  | ⊙  | 10 |
| 15 | 29.0                  | 23.7    | 59      | 33.0          | 22.6          | 0.0       | N  | ⊙  | 7  |
| 16 | 29.6                  | 24.9    | 62      | 34.0          | 22.5          | 1.0       | NE | ⊙  | 3  |
| 17 | 27.0                  | 23.5    | 70      | 30.5          | 22.1          | 22.9      | N  | ⊙  | 10 |
| 18 | 22.4                  | 21.1    | 87      | 25.5          | 20.7          |           | N  | ⊙  | 10 |
| 19 | 23.4                  | 20.5    | 72      | 27.0          | 18.5          |           | N  | ⊙  | 9  |
| 20 | 24.7                  | 22.1    | 76      | 30.3          | 20.5          | 0.0       | E  | ⊙  | 10 |
| 21 | 27.2                  | 23.8    | 71      | 31.8          | 21.0          |           | N  | ⊙  | 3  |
| 22 | 29.7                  | 24.1    | 57      | 34.8          | 21.0          |           | E  | ○  | 0  |
| 23 | 29.0                  | 24.6    | 64      | 35.8          | 21.8          | 12.8      | SE | ○  | 1  |
| 24 | 29.0                  | 24.6    | 64      | 34.1          | 20.4          |           | E  | ○  | 0  |
| 25 | 28.7                  | 22.5    | 52      | 34.5          | 19.5          |           | E  | ○  | 0  |
| 26 | 30.0                  | 22.5    | 46      | 35.4          | 19.5          | 1.8       | N  | ○  | 0  |
| 27 | 26.1                  | 20.5    | 54      | 29.4          | 19.0          |           | SE | ○  | 2  |
| 28 | 27.5                  | 23.0    | 63      | 29.0          | 17.0          |           | SE | ○  | 2  |
| 29 | 23.0                  | 17.0    | 49      | 29.7          | 14.0          |           | SE | ○  | 1  |
| 30 | 24.5                  | 17.7    | 46      | 30.3          | 14.7          |           | E  | ○  | 0  |
| 31 | 25.4                  | 19.1    | 49      | 30.2          | 18.5          | 合計        | E  | ○  | 0  |
| 平均 | 26.6                  | 22.3    | 65      | 31.6          | 20.1          | 95.9      |    |    |    |

各大学入試合格者氏名

|       |                                      |
|-------|--------------------------------------|
| 中央区   | 信太兵治氏七男孝子君                           |
| 中央区   | 長瀬国松氏長男正敬君                           |
| 少リリア区 | 茂庭喜亮氏長男喜一君                           |
| 中央区   | 大久保健次郎氏長男勲君                          |
| 全     | サンハロウ文理科大学入学<br>カウルイ法科大学入学<br>長女イリテ嫁 |
| 元中央区  | 山中陽之助長男フタシスコ君                        |
| 中央区   | 谷口章氏次男滋君                             |
| 元中央区  | 多田忠太郎氏三男功君                           |
| 中央区   | 小田切兼治氏長男輝男君                          |
| 中央区   | 川辺イサノ様次男和義君                          |
| カリア区  | 岩田長代治氏四男武雄入学                         |
| 中央区   | アキラクワラ薬学大学入学                         |
| カスカタ区 | 山村吉右衛門氏三男健君                          |

御  
礼

金百クルゼーロス也

ガラナ一袋

古川誠三様  
バル柳浦様

右は汎パワリス少年野球大会にバストス軍が優勝  
した事をお祝ひ下さつて慰労会に御奇贈下さい  
ました  
金五千クルセーロス也 商工会頼子様  
右はバストス少年野球軍練習ホール代として御奇  
贈下さいました 御礼申上ります

ハストス少海野球世諸人一同

この入学調査は四月二日迄に判明せら  
れ、カスカツ区渡部民助氏がしら  
べで下さったものです  
厚く御礼申上ります  
週報社

中央区 島本藤吉氏四男 入學  
マツケンジキ 工科大學  
元バストス 佐居 勝治君 入學  
クリチーバ 經濟大學  
中央区 古賀 実氏次男 學 君  
セツリオハルガス工業學校 高等科 入學  
ウニオンⅡ区 栗田実字氏二男 修二君 入學  
セツリオハルガス工業學校 高等科 入學







師に遇う

親鸞聖人がもしも法然上人と出会われなかつたならば吾々にとつても親鸞聖人はなかつたであらう。法然上人に出会ふたことによつて幾世へだてても人間として生くることの深い悲しみの中に吾々の目いるしとなつて手をさしのべられる親鸞聖人があたらしく誕生されたのである。法然上人にはじめて出会われた時こそ、何れが語られたか、聖人自身はわづかに「建仁辛酉の屠、難行を棄てて本願に帰す」といふ一語の御持言であつた。それでは聖人一生の御持言であつた。だ念仏して弥陀にたすけられまいらうと、よき人（法然上人のこと）の仲せきこうむりて信するばかりに別の仔細なきなり。大なる信心を簡潔に示すものである。この信心の徹底について、聖人が法然のところに圓法されたといふ時代、他の弟子方と対決された。信心一異の諍論といふものが伝えられてゐる。師法然上人と、寫の智慧の深きに区別はあつても、その信心は全く一つである。なぜならは、それは共に如来から賜わつた心だからといふのである。

念仏はその信心のしるしとして、人生の荒野に灯された光である。この光が愛と情しみの渦巻く人生を、あつちの敵対関係から解放して、ともに同一の故郷に帰るべき同朋の道場に転成するのである。

聖人は師法然にあつて始めて、真に愛し、真に親しみ、真に信すべき環境に身を置くことができた。しかも親鸞の名が吾々に人生の帰すべき道をより一層明らかに伝へるために、更に幾多の波乱と苦難が聖人の身にくりかえされなくてはならなかつた。

法然上人の古水の教団は日本に於てはじめて民衆が人間の故郷を見つけたこと、のどけた同朋教団であつた。しかしこの民衆に開放された仏教に弾圧と批難の矢を放つたものは、外ならぬ叡山や奈良に於けるゆゆしき仏教徒たちであつた。法難は外からではなく、仏教の内部から起つたのである。このことは、仏教が真に人間に徹底するたためには必ず、頑強な疑惑と誤解を通さなければならぬ。あつちのうたが、いかにあつちの批難の中ではじめて正しい教えがうけつた。それと、いふことは一面からいへば、信する者と、信するものがある。道に証明することと、信するものがある。聖人が後になつて「信する者はかりが、仏道を明かにするのではない。發行信証後、もまた仏道を明かにする。」發行信証後

御挨拶

一九五六年五月末伯以来フラタク製糸会社に入社、公私共大変お世話になりました。今度産業組合中央会になり、去る三月十一日より聖市本部で事務見習を致しておりました。四月三日家族と共に移転することになりました。出奔に当りましては、過分なるご餞別を賜わり、今日迄の皆様のお芳情と世厚く厚くお礼申し上げます。バスターズは私にとつては、渡伯最初の居住地であり、又妻の故郷でもあり、ますので、今後、何かとお世話様になることと、しつと、これまでも同様よろしく御指導、御鞭の程伏して御願ひ申し上げます。

三月三十一日帰植いたし、四月三日出奔というあわただしい出奔準備でありましたので、御挨拶にも伺い得ず、何卒お許し下さいませ。御健闘をお祈り致します。兼ねて御礼に挨拶申し上げます。

一九六一年四月三日

一生おに當り 菅 家 保 彦

フラタク製糸従業員各位様

並に厚知の皆様

御礼

去る四月一、二日、汎分スタ少年野球大会出場のため左記の方々より自動車を提供して下さいました。

○フラタク製糸会社様 二日間

○鶴 義雄様

○細江 嘉雄様 二日

○竹内 清 様 一日

○山内 武彦様 一日

○柳浦 竜太郎様 一日

○細江 振よりバット一本寄贈がありました。

以上皆様の御厚意感謝いたします。

バスターズ少年野球世話人

御蔭で圧倒的な優勝を収めました。戦績より見て全伯大会に出場しても或は？との希望が持てるように存じます。選手父兄方並にバスターズの御後援を切にお願ひ申し上げます。

序といわれたのは、この意味である（つづく）



## 2

「ッ、ッ、中々芸がこまかいね。一寸君もう一  
ぺん今の所作をやつて見せてくれ給え」  
おりやあ、仕方なし、しやがんで蚊帳の裾  
をまくつて中にはいるマネをした。まるでヤ  
ジキチ道中で大笑いさ。それからおなご  
が木の葉を一枚わしの脊中にはりつけま  
した。何のまじないだとききますと、甜  
屋高尾の浪花節に「お大盡、こ人とはい  
つ来てくんなますさ」という処がありま  
すなア。あれださうです。浪花節ですと  
「おいらん！ 私はお大盡とは真赤ないつ  
わり、実は甜屋の職人でございます、これ  
これしかしがでし」

もう明日は乗船してブラジルへ渡る男  
の上、もう一ぺん来てくれっていわれて  
も、どうにもならん。紺屋の職人だといお  
うとしたが、まてしはし。明晩もくるから  
料金の方をファードにしてくれといったが  
中々こればかりはおなごがきき入れませ  
なんだ。……というとき、総領事さん腹をかか  
えて笑いよった。

車へのつてワリアに着くまでそんな馬鹿話ばかり、口から出まかせに、しやべりまくった。マリリアへ着いたなア午後五時やったがな。領事館御一行を出迎えていた人々に総領事さんを御褒して私の役目は了った。

「総領事さま道中お氣をつけなさいまして、」と神妙に挨拶すると

「色々ご苦労でした。車の中の総領事とは一変して嚴勤な態度で、これは少いかしと五百軒下さった。これはチツプであらう。ブラ招へ報告に行けば運賃はくれるからこれは下談賃にあたる。二十四五年前の五百軒だから馬鹿にやならん。これで一はい飲んでやれと当時料亭屋の家だったか月の家いうのがあった。そこえ入り込んだ。お月婆に交渉して何子を物にしよ」と、総領事にもらった五百軒を見せびらかし、こんなもの何十枚でも持つてゐるよ、うな顔を見せ、じやん、飲んだ。

つと目かため時計を見ると夜も十二時だ。そばには何子が大きいぎでふんそり返つてゐる。こりや酔つたまさぐれにとんどもない約束をしてしまつたぞ。内金として五百針は渡したが、明朝になればマイスーコントやらねはなりぬ。長盾は魚用と逃げ仕度にかかつた。靴を両手にさけ

当工場では此のたび

耕  
耘

の代理店を引受け、只今各地で  
デモンストラソンを行なつて居り  
ます。

ハストス  
では

来る四月十七日(月)午前八時

シヤーカー区

内馬場氏農場

デモンストラソンをいたします

せい御一覽下さる様御案内申上はます

ト  
ツ  
パン  
市

オフィシーナ大坪

ぬき足さし足、裏口から忍び出て、道路へ  
出た。やつとクルマのおいてある所まで  
来たが、酔いがさめぬとバルコタ階んで  
も火のつかんのには、ほんにいら／＼した  
ぜ。やとスル／＼と点火したので、追手のこ  
ぬまにと全速力で走った。キンタノの辺で  
うしろからピットかきこえたが、気のせいだ  
った。家へ戻った時は四時頃だったろう  
か、ぐっすりねこんでしまつた。  
総領事さんから、もらったナツメの使途  
を総領事さんに話したら、又面白がられる  
だろうが、とうとう其の後お目にかゝる  
折りもなく、その後コロンビア公使にな  
うれ、まもなく病死された相な。  
わしや軍にのせたお客さんにはきつと  
おかしけな話や、Ｙ談をする癖があるのだ  
な。別にサービスのつもりではないが、  
時間つぶしに馬鹿話に限るで。  
しかしあの総領事と知らずにランシャ  
リアからのついで立てつづけにやつた時  
は面白かつた。総領事なふは上品な生活  
をしてゐるので、吾々がやるＹ談は、よほ  
どお気に召したに、遠くない。手放しでワ  
ハハ、ワハハと笑つて一席すむと、それ  
からそれからと、さあそくぢやもんな。  
こんどJALLESへいんだらとしより  
集めて、ワイナクラブでも作るかな。  
(語る人 藤原荒次郎氏)



四月十四日夜八時 四月十五日九時半  
東宝スコップ 上役 下役 同役  
加東大助 久保明 久慈あさみ  
ミッキーカーナス 草薙光子 久保 真

四月十六日(日) 九時半  
十七日(月) 夜八時  
ENIGMA DAS SEREIAS  
大川 橋藏  
千原しのぶ  
大川 恵子  
星美智子

東宝スコップ 天然色  
鮮血の人魚  
両国の川面を真紅に染めた怪事件、いつアだまっちゃいらねえ...  
尾張屋敷と廻廊同屋の争いを描く探偵物語

四月廿一日(金) 夜八時  
廿二日(土) 九時半  
A FACE DE MARFIM  
五所平之助監督作品  
牧純子 有沢正子  
佐分利信一 佐竹明子  
三上真一郎 桂木洋子  
轟夕起子 南原宏治

# Aviso de Cine Bastos

四月廿三日(日) 九時半  
廿四日(月) 夜八時  
東宝天然色  
女殺し油地獄  
原作 進路門左衛門 女色に溺れ愛に迷う放蕩鬼の血迷った奴が女を連う  
あぶら ぢく  
中村 扇子  
香川 京子  
新井 高子  
三津 田健  
岩井 半四郎  
中村 鶴治郎

|           |           |
|-----------|-----------|
| 2.048,00  |           |
| 3.960,00  |           |
| 5.500,00  |           |
| 1.500,00  |           |
| 400,00    |           |
| 125,00    |           |
| 450,00    |           |
| 5.000,00  |           |
| 5.445,00  |           |
| 3.538,00  |           |
| 13.983,00 | 13.983,00 |

当代 物代 飲物代 親睦代 当 代  
同ニ大野林支松  
ホール三個人代  
ガソリン代  
花火五本代  
アジユダンテ 8人へ謝礼  
(ニザリマン製造係)  
南 銀文店長小林様より  
柳 浦 立替分  
太 郎 田 立替分  
計

上記の通りで御座います 会計責任者 太郎田 柳浦  
本会計はA.D.B会等とは関係ありません バストス オールボーイ軍  
臨時特別会計であります

Campeonato Junior do Alta-Paulista  
em campo da Tupã

|                  |          |          |
|------------------|----------|----------|
| Jara 香丸          | Deve     | Hand     |
| Donaturo 774     | 300,00   | 1.000,00 |
| Despasa de Uia   |          | 5.000,00 |
| gem 311          |          |          |
| A.D.B Teodoriana |          |          |
| 補償と              | 1.200,00 |          |
| 計                | 1.500,00 | 1.500,00 |

御 礼  
奥田ジュカ様  
鶴義雄様  
二日間わたりバストス  
ツパン間を無料バ往復  
していただきました

御 礼  
関係者の御期待にもそむき父兄の方々  
御後援下さった皆様の御べんたつに  
拘うず大要不首尾な結果に終りました  
こととおわび申上げますと共に今後と  
もよろしく御後援下さうことを伏し  
てお願申上げます

監督 島 本 昇  
A D B 役員 一同

リンズ老童軍招待野球  
收支決算書